

長島町立川床中学校 便り
第6号
平成30年9月21日（金）

＝ 中 ＝ 進む!! 川床中!!

つくりあげる喜び

校長 脇田武志

=====
体育大会当日の9日朝 5:20, 小雨が降り、まだ夜の明けぬグラウンドを懐中電灯で照らしながら、「今日実施した方がいいのか、生徒に練習した成果を100%出してもらうためには、少しでもコンディションがいい明日10日に延期した方がいいのか・・・。」と決めかねて雨靴で歩いていた。グラウンドには水たまりもあり、雨も途中降る予報でもあったが、体育担当、原口PTA会長、教頭と協議、迷った末に臨時プログラムでの実施を決めた。

=====
前日からの雨のため、最終準備を当日朝行ったが、早朝からたくさんの保護者の方の協力をいただきながら、テント設営、グラウンド整備等を行い、約20分遅らせただけで開会できた。

生徒は、**実行委員長：牧優雅君、副委員長：浦嘉蓮さん、応援団長：石元雄太君・中村聖海君、副団長：川畑望結さん・浦夏鈴さん**を中心に、校訓「協同」の精神で一生懸命取り組み、**雨も吹き飛ばしてくれた。**

短い練習時間の中、披露した応援演舞も素晴らしく、大会スローガン「闘志を燃やし 最後までやりつくせ」のもと、**これまでの成果をいきいきのびのび動き十分表現できた最高の1日**だった。生徒・職員・保護者・地域の方々と様々な方が関わっていただき、**全員で協同（校訓の1つ）し「つくりあげた」大会**となった。

男子100M走では、1年田中健優君が平成21年度久保貴弘君の記録13秒7を大幅更新する学年新記録13秒1を出すなど、どの競技でも一生懸命取り組む姿がとても印象的で、改めて「川床中っていいな～」と再認識した1日となり、**全員で体育大会をつくりあげ、スローガンのとおり「最後までやりつくした」という満足感を感じた日**であった。

9月に転校してきたばかりの生徒は、学校に慣れるだけでなく、わずか6日間で応援演舞の動きやソーラン節の振り付け等を覚えなれないといけないなどハードスケジュールであったが、3年生が優しく教えたり助言したりしながら、つくりあげる姿にも、「本校の生徒は優しいな～、いいな～」と感じた。その転校生に、「川床中の体育大会はどうだった？」と聞くと、「とっても楽しかったです！」と答えてくれたことも、短い期間であったが本校体育大会をつくりあげる一員として満足してくれたんだなと思ひ、とてもうれしかった。

実行委員長の牧君は、大会終了後、全生徒に「次は、文化祭で・・・」と呼びかけてくれた。**次は、文化祭でも、つくりあげる喜びを生徒たちと共有したいと思ひながら、順延することなく目的を達成した体育大会に胸をなでおろした夕方だった。**

※ 観覧いただいた来賓の皆様、地域の皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。また、大会に際しまして、たくさんのご寄付もいただきました。本当にありがとうございました。



応援団の演舞

情報モラル教育Q&Aコーナー

Q 情報モラルについては、来年度から中学校で教科になる道徳でも扱うの？

A もちろん扱います。今年、各社から検定用に出された中学校教科書にも、全て情報モラルに関する資料が掲載されています。それだけ大切な指導事項ということになります。本校では、今年度も情報モラルに関する道徳の研究授業を通して、指導法の研究も行っています。（学校ブログにも本校の取組や指導資料リンク等を掲載していますので是非御覧ください。）

10月の行事予定

- 1日(月) 身体計測, 3年生バイキング給食
- 2日(火) 全校朝会(地区駅伝推戴式)
- 3日(水) 地区駅伝大会, ノー部活動デー
- 5日(金) 長島町英語暗唱大会, 英語検定
- 9日(火) 全校朝会(新人戦推戴式)
- 10日(水) 地区新人大会(11日まで)
- 15日(月) スクールソーシャルワーカー来校
- 16日(火) 生徒会役員改選, 学年集金日(17日まで)
- 17日(水) ノー部活動デー
- 19日(金) 3年生PTA, 漢字検定
- 22日(月) ノー部活動デー
- 28日(日) 第13回長島トライジョギング大会
- 29日(月) 第3回PTA三役会
- 31日(水) 文化祭予行&準備

※ 10月の部活動終了時刻について

地区新人大会まで: 18:00 (完全下校時刻 18:15)

地区新人大会後: 17:45 (完全下校時刻 18:00)

平成30年度全国学力・学習状況調査結果について

4月に実施された標記調査(中学3年生対象)について、本校3年生の結果をお知らせいたします。

実施された3教科【国語・数学・理科】のいずれも、全国より低い数値となりました。

国語:「書くこと」と「読むこと」が課題であり、基本的な文章の読み取りが不十分である。

数学:「関数」の分野に課題があり、数学への苦手意識のある生徒が多い。

理科:「自然事象への関心・意欲・態度」は良かったが、それ以外の領域において正答率が低く、理科への苦手意識のある生徒が多い。

生徒の質問紙より

県及び全国より10%以上高い数値↑の項目

- 毎日、同じくらいの時間に寝ている。
- 今住んでいる地域の行事に参加している。

県及び全国より10%以上低い数値↓の項目

- △将来の夢や目標をもっている。
- △家で、自分で計画を立てて勉強をしている。
- △家での自学学習において、教科書を使って学習している。
- △普段(月～金)の学習時間(塾や家庭教師時間も含む)が、2～3時間以上ある。
- △保護者と学校の出来事について話をする。
- △2年生までに授業や課外活動で、地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があった。

学校全体としての今後の取組

これまで同様、北薩の授業づくり3ポイント(目標の明確化・子供が主役となる学び・ラスト10分の充実)を全ての教科で徹底します。

国語は、文章の内容を大きく捉えたうえで、筋道立てて詳細に読み取る活動に取り組み、それを自分なりにまとめさせることで「読むこと」と「書くこと」の力を伸ばしていきます。

数学は、「分かりやすい学習課題の設定」、「数学的な思考力の育成」、「補助教材の有効的な活用」、「小テストと個別指導の継続」を大切にして、授業改善に努めていきます。

理科は、生徒が楽しめる授業展開を心がけることで苦手意識の払拭に努めます。また、普段の生活にある事象と関連付けながら学習内容に取り組みせ、考察やまとめを大切にすることで、学習事項の定着を図っていきます。

芸術鑑賞ワークショップ

9月13日(木)に芸術鑑賞のワークショップが行われました。これは、11月に予定している巡回公演(ミュージカル)のためのワークショップです。「劇団ポプラ」の団員6名が東京から来校し、歌やダンスなどを教えていただきました。最初は、恥ずかしそうにしていた本校の生徒たちでしたが、次第に楽しそうに身体を動かすことができるようになりました。11月16日(金)が本公演で、「オズの魔法使い」を上演します。小学生も鑑賞に来ます。劇の途中で、川床中学校の全校生徒がステージに上がり、歌とダンスを披露します。お時間のある方は、ぜひ川床中学校体育館に観に来て下さい。詳細は10月号の学校だより「進む!!川床中!!」に掲載します。



第72回体育大会



多くの方々の御協力が無事実施できました。感謝申し上げます。

ちょっといい話

林正光君, 平藪聡汰君

先日、サッカーのリーグ戦がありました。その後の登校日、**林正光君**の「生活の記録(日記)」に「**聡汰君**が2点もゴールをきめてすごいと思いました。」と書いてありました。友人のことを自分のことのように喜び、自然と賞賛できるのは素晴らしいことです。

「思ったようにいかなかったら、やり方を変えてみる」

福井晴敏(小説家)